

2 規定圧までオートマチック! 超高压電動ポンプBTP-12

フットポンプで懸命に充气すると、スマートに電動ポンプを使うのでは体力の消耗度合いに大きな差が。ボート遊びは余裕を持って楽しみたいものです。(ボート遊びの際は万が一に備えフットポンプは必ずご用意ください)



オレンジベコ以上のクラスのボートに標準装備されるBTP-12。高低圧切替式で高圧エアフロアにも余裕で対応。一度使うと手放せない! 利便さです。

遊びの準備段階で疲れ果てる必要はありません。フットポンプの煩わしさを解消し、ボートを膨らませる準備時間を大幅に短縮するのが超高压電動ポンプです。BTP-12

なら、3mクラスのボートだと規定圧まで約10分もあればOK。そして事前設定した必要圧まで充气すると自動的にストップするという親切設計です。ジョイクラフトは2000年に業

界で初めて、ほとんどのスポーツモデルへの標準装備を開始しました。これにより、ボート遊びのスタイルが変わったといわれる革命的な出来事でした。

4 他を圧倒する乗り心地と スムーズな走り エアフロア & 大浮力のスターン

スーパーリジッドフレックスのエアフロアを前後離れた台の上に置き、中央に大人が乗っても容易には曲がりません。この高剛性が素晴らしい乗り心地につながります。

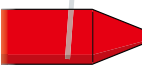


水流で変形するようなボートは、乗り心地もよくありません。ジョイクラフトのエアフロアは低伸度ポリエステルを用いたリジッドフレックスおよび最高級品のスーパーリジッドフレックス(国内メーカーでは当社のみ:2014年12月現在)を採用。膨らまずと非常に硬くなり船体剛性を上げ、素晴らしい乗

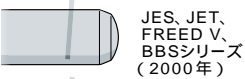
り心地を生み出します。また、走航性には船尾のデザインも大きく影響します。当社はこの部分に大きな浮力を与えるべく、モデルに合わせてチューブエンドを様々な工夫。エンジンを載せても船尾が沈み込まず(つまり船首が上がらず)安全性の高いフラットな走りを実現しています。

船尾に大きな浮力を与え、同時に船内の乗員面積を広げるユニークなジョイクラフトのデザイン。

クラシカルなトンガリスターン



ジョイクラフトのスターン



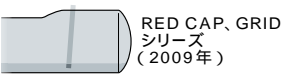
JES, JET, FREED V, BBSシリーズ (2000年)



JEXシリーズ (2006年)



ORANGE PEKOEシリーズ (2007年)



RED CAP, GRIDシリーズ (2009年)



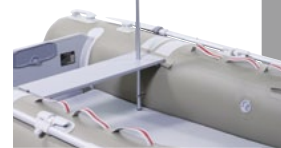
JES-326, JCM, NEW FREEDシリーズ (2013, 2014年)

3 沖合でよく目立ち、 収納性も抜群 安全フラッグ

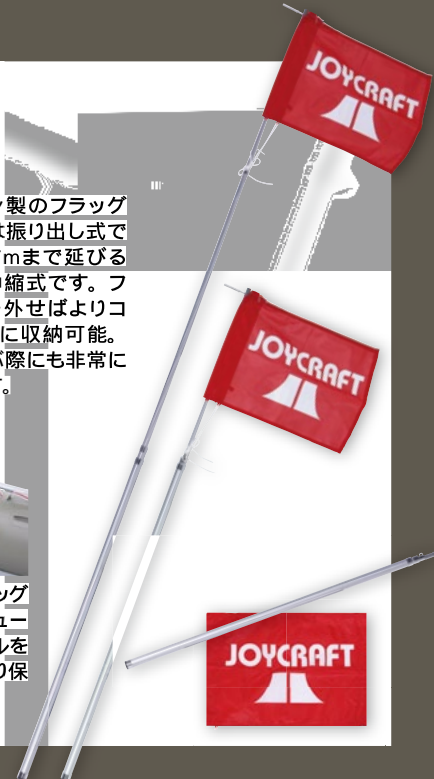
ボートで沖に出ると、当然、ほかの船に出会います。少しうねりが入っていると小型ボートの姿は波間に隠れてしまいがちで、特に大型の船から視認されづらく、大変危険な状況となります。安全のためにはフラッグを上げて、ボートの位置を周りにはっきりアピールする必要があります。

ジョイクラフトはビビッドな赤いロゴ入りフラッグを多くのモデルに標準装備。カーボン製のポールは軽量で強く、3段階に伸縮するので収納時めかさばりません。

カーボン製のフラッグポールは振り出し式で最長2.7mまで延びる3段階伸縮式です。フラッグを外せばよりコンパクトに収納可能。持ち運ぶ際にも非常に便利です。



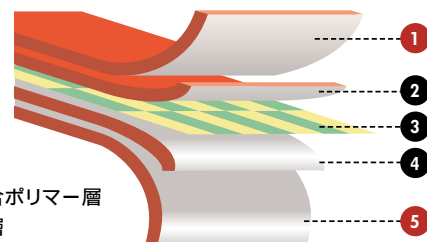
標準装備の腰掛板にはフラッグ用の穴が設けられ、船内チューブに付けられたアイにポールを通すと、ご覧のようにしっかり保持できます。(一部商品を除く)



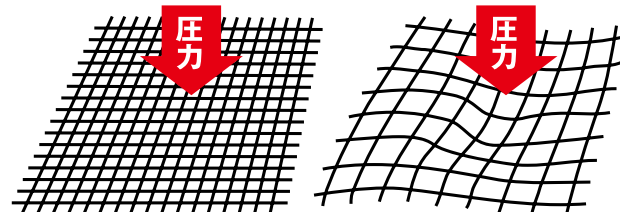
5 強く軽く扱いやすい ジョイクラフトの ボートクロス

水上を走る乗り物だからボートの素材は強靱でなければなりません。ジョイクラフトは、主として太く、強く、伸びにくい1,100デシテックスのポリエステル繊維を縦横1インチあたり26本×28本という高密度で織った強靱なボートクロスを採用しています。

さらに、モデルによっては強さを保持したまま、畳みやすく軽量のクロスを採用。これは剥離強度を増し、ボートのねじれを防ぐ、他社にない処理を施した素材です。適材適所に最高のクロスを使用し、使い勝手と高剛性の両立を実現しています。



- ① ⑤ 高重合ポリマー層
- ② ④ 接着層
- ③ 合成繊維

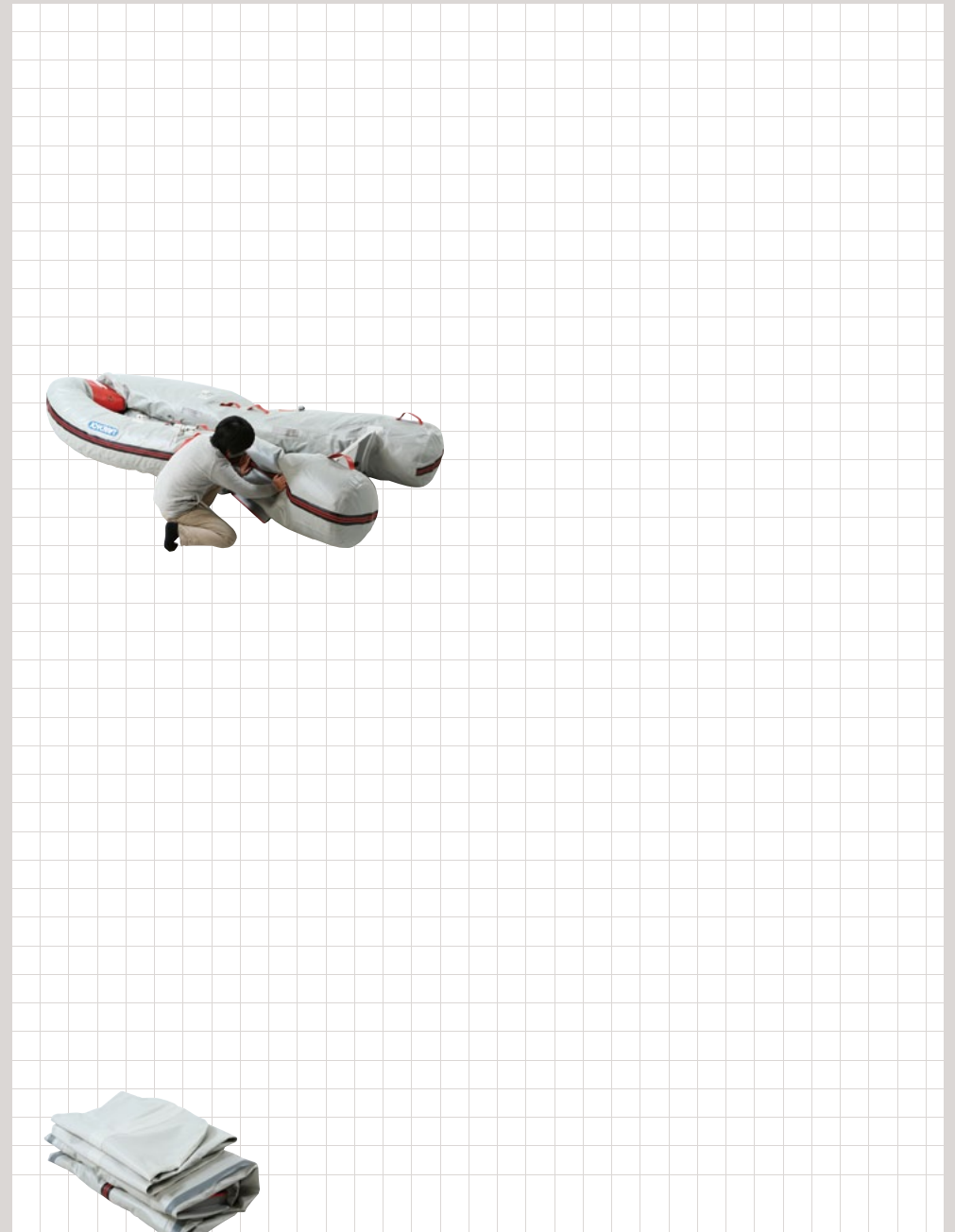


密度の高いボート基布 密度の低い、一般的なボートの基布

同じ1,100デシテックスの素材でも繊維の密度により剛性は大きく変わります

コンパクトになるので運搬も楽チン!
ジョイクラフトボートの収納方法

儼ナ
儼ナ
バ
ヒ



イ
ウ
儼
ヌ